

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット(削除)、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。
先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい(逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい)」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んであります。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.scmp.com/week-asia/people/article/3158050/japans-princess-aiko-turns-20-what-her-boring-coming-age-reveals>

<https://english.kyodonews.net/news/2021/12/b8350d3049c7-princess-aiko-turns-20-vows-to-support-parents-in-official-duties.html>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/14495870>

<https://royalcentral.co.uk/asia/japan/coming-of-age-ceremonies-held-for-japans-princess-aiko-169378/>

1ページ 模範解答

Q1 It is December 1st.

Q2 No, she doesn't. She is an only daughter.

Q3 Emperor Naruhito and Empress Masako(her parents でも良い)

Q4 「今日に至るまで私の歩みに関わってくださった全ての方に深く感謝いたします。これからは成年皇族の一員として、一つ一つのお務めに真摯(しんし)に向き合い、できる限り両陛下をお助けしていきたいと考えております。」

(宮内庁を通じた愛子さまの声明文より)

★参照ウェブサイト

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a4f38aa19d6b302a7a90ebc5c81bfc77b15f761>

Q5 She was awarded the Grand Cordon of the Order of the Precious Crown.

Q6 In light of the coronavirus pandemic. (Because she thought it must be hard to make a new tiara during the coronavirus pandemic.)

Q7 She majors in Japanese language and literature.

Q8 It will be held next March during her university spring break.

Q9 No, it isn't.

Q10 More than 80% of the public have no objections to a female monarch.

Q11 No, it isn't.

Q12 法律を変えて、女性が天皇になれるようにすることについて、どう思いますか。あなたの意見を英語で述べましょう。

2 ページ

文法(並べ替え)問題

- 1) I thank all the people that supported me until today.
- 2) Princess Aiko wore a tiara which she borrowed from her aunt Sayako Kuroda,
- 3) Gakushuin University is a private university which was built in 1949.
- 4) "The LDP is a very conservative party which is not interested in changing the law.
- 5) Emperor Suiko was the first woman that was enthroned as an empress.
- 6) The Imperial Palace is the place that I want to visit.

※皇室・王室のある国は、Website(1)では44カ国、Website(2)では27カ国となっていて、よくわかりませんでした。

Website(1) <https://www.infoplease.com/world/social-statistics/kingdoms-and-monarchs-world>

Website(2) <https://traveltips-travellife.com/27kingdom/>

日本以外に皇室・王室のある有名な国(つまり、王様や女王様がいます国)は、有名なところで、the UK, the Netherlands, Thailand, Norway, Belgium, Denmark, Malaysia などでしょうか。「君主」というのかわかりませんが、Pope Francisのいる Vatican を入れても良いかもしれません。詳しくは上の2つのウェブサイトを参照して下さい。リストが出てきます。

※ちなみに、king や queen のいる国はたくさんありますが、emperor がいる国は、現在は日本だけです。

指導の手引

愛子さまが20日になられたこと自体は、大変喜ばしいニュースだと思います。

宮内庁から発表された愛子さまの声明文は、大変格調高いものだと思います。彼女がティアラを新調しなかったことに、賢明で思いやりのある人柄が表れていると思います。白いドレスを身に着けてたたずむ姿も、上品で美しかったです。

日本の新聞には「愛子さま、おめでとう」という無難なことだけが書かれていました。

しかし、香港の新聞 South China Morning Post には、辛辣なことが書かれていました。

<https://www.scmp.com/week-asia/people/article/3158050/japans-princess-aiko-turns-20-what-her-boring-coming-age-reveals>

ざっくり要約すると「日本では女性は天皇になれません。テンプル大学の村上博美教授の話によると、今の岸田内閣が皇室典範を変更して女性が天皇になれるように改革する可能性は薄いとのこと。自民党は昔から保守的で、現状維持を好み、変革を嫌う党だからです。日本国民の8割以上は、女性の天皇に賛成しているのですが・・・。」というようなことが書かれていました。

私自身、海外の友人と話した時に、「日本では、女性は天皇にならないの?」と聞かれたことがあります。

「今の法律だと、なれない。」

「なんで? 2000年前から、ずっと伝統なの?」

「ううん。昔は8人も女性の天皇がいたの。」

「じゃあ、女性は天皇になっちゃだめだって、誰が決めたの?」

「100年前の、明治政府」

「なんで？」

確か私は、

“It’s very embarrassing but male supremacy is still dominant in our country.”

と答えたような気がします、その時、すごく恥ずかしい思いでいっぱいになりました。

教育現場で、政治的なことや、特定の党の考え方を批判するのは、適切ではない、という考え方もあるでしょう。

しかし、私達は生徒さんたちに英語を教えているので、世界の人達の考え方（この場合は、香港の新聞はこのように報じている、という事実）を教えることが、必要不可欠だと私は思います。

あくまでも語学の授業として「こういう考え方があるよ」と、英語で読んでいくということが、生徒さんたちの頭を活性化させ、「じゃあ自分ならどう考えるか？」と生徒さんたちに考えさせることに繋がると思います。

SDGsにも「男女平等」という項目があります。

（※私は自民党に恨みはありません。ただ、池上彰さんも著書で「自民党は保守的です。特に、古い男尊女卑の考え方があって、「女性は家で専業主婦をやれ」という考え方を、いまだに変えていません。これは覚えておいて下さい」と述べていたことは、ここに書いておきます）

今回は小学生用の教材は「愛子さま、おめでとう」の内容にとどめ、

中学生用の教材の6段落には、政治的な内容も入れました。

私自身、政治的な話になる時は、自分の意見を極力言わず、客観的に事実だけ言うようにとどめ、生徒さんたちに主導権を握らせるように気をつけています。ぜひ英語の授業の活動の一部として、ディスカッションしてみてください。